江戸人の教養

生きた、見た、書いた。

市井の暮らし、修養、矜持、哀歓、奇談…。古書大国・日本。その多くは江戸時代につくられ、200年以上続いた平和と高い識字率の産物である。稀代のコレクション三河・岩瀬文庫収蔵2万余点からえり抜く、貴重かつ珍奇な古書に秘められた人生模様103篇。【各資・史料写真掲載】

塩村耕　２０００円

新訂

幕末下級武士の絵日記

その暮らしの風景を読む　【重版出来】

大岡敏昭　２９００円

忍藩下級武士が描き残した幕末絵日記。減給降格、酒の失態、炬燵でゴロ寝、室内犬と暮らす老夫婦、宴会模様など武士の日常生活の哀歓をオールカラーで見る。【挿絵180点・大型本】

【新装版】

化粧にみる日本文化

［写真多数］

だれのためによそおうのか

男も女も化粧をする。だがその事実は忘れられ化粧は女性のものとなった。生活習慣に溶け込んだ化粧の意味を歴史と風俗の変遷、現代人のジェンダー認識まで、心理と行動の2つの側面から「見える化」する。

平松隆円 2700円

［水曜社］
TEL 03-3351-8768
FAX 03-5362-7279
160-0022新宿区新宿1-14-12（税別）
ブックサービス☎0120-29-9625